

タウンミーティング記録 未来へつなごうふじみ野市

日 時 令和4年10月4日（火）午後7時～8時30分
場 所 上野台集会所（上野台自治会）
参加者 67人



主な意見等

参加者 中央公園にある桜通りの通路に植物を植えるなど土埃対策をして欲しいです。昨年、署名を集めて市役所に土埃対策を要望したところ、実験的に山土を入れていただきました。とても効果があったのですが、対策したエリアが限定的でしたので、冬までに対策をお願いできないでしょうか。

市 長 桜通り沿いの土埃の対策については、泥の入れ替えや、踏まれても強い植物を植えるなど順次対策をしているところです。今後、対策エリアを拡大できないか検討していきたいと思えます。

参加者 「市政への提案」という市民の声を届ける仕組みがあると聞きましたが、どこに用紙があるのか分かりません。市役所に取りに行くのも大変ですので、公民館などの公共施設に備え付けていただけないでしょうか。

市 長 「市政への提案」は紙でも受け付けていますが、お手紙やメール、お電話でも受け付けています。その時に、できればお名前やご連絡先を記載いただければと思います。そうすればお返事ができますし、また希望される方には、ホームページ上に個人情報等を伏せた上で回答を

掲載しています。年間を通してたくさんの方の提案をいただいております、いただいた提案については、全て目を通して見させていただきます。

ただ、全ての返事を私が書くことは困難ですので、実際に携わっている職員が返事の文案を作っていますが、私がチェックしてからお返事しています。

参加者 シルバー人材センターに仕事のあっせんをお願いしたところ、紹介される仕事の8割から9割がお掃除の仕事でした。70歳まで自分の特技を生かして仕事を続けようという時代に、高齢者は掃除や草取りをやらせておけば良いというのは時代にそぐわないと思います。市では放課後児童クラブなどを外部に委託していると思いますが、そういったところにシルバーの方が入って、子どものお世話やパソコン仕事などがあっても良いと思います。高齢者が特技を生かした働き方ができるようにしていただきたいです。

市長 シルバー人材センターは制度として国も推進しているところですが、いつまでも元気で現役で暮らしていただきたい、それから定年後も経験や能力を生かして、対価としてのお金をいただきますが、労働を通じて地域貢献をしていただきたいという面もあります。

シルバー人材センターとしても、高齢者には掃除だけという考えはないと思います。例えばですが、技術がある方などには植栽剪定など得意分野を生かせるようなご紹介もあると思います。

ご提案いただいた放課後児童クラブなどについては、子どもと接する場に行くことによって若者からエネルギーをもらったり、生きがいを感じられたりすることもあるかと思っておりますので、シルバー人材センターにもお伝えしたいと思っております。

参加者 障がいがあり、家賃も高いため生活が苦しいです。体調を崩したこともあってか仕事に中々就けない状況で困っています。

市長 日々の暮らしの中で色々なご事情があつて大変な思いをされていることと思っております。市役所の方でも、日々の生活についてお困りであったらご相談に対応できるようになっています。経済的なことを含めて是非ご相談いただきたいと思っております。ご相談いただければ継続的に対応

させていただきたいと思います。

参加者 鳩の糞害が一時は減ったのですが、また棲みついでいて糞害に困っています。中央公園に「餌やり禁止」の看板があるのですが、未だに鳩に餌やりしている人がいます。市の方で注意をするなど対策を講じていただけないでしょうか。

市 長 他所の地域でもやはり同様の話が出ています。鳥獣の保護という観点もありますが、時としてはそれが被害という形で皆さんに迷惑がかかってしまうということがあるかと思っています。環境課の職員を含めて対応を検討したいと思います。

参加者 上野台交番に夜行ったところ、お巡りさんがいなくて困ってしまいました。

市 長 ご迷惑をお掛けして申し訳ございませんが、上野台交番は東入間警察署の地域課が担当しており常駐するところになっております。パトロールなどに出ており、たまたま不在になっている時間帯だったのかもしれない。私も警察署長とお会いする機会がございますので、ご意見をいただいたということをお伝えしたいと思います。

参加者 コロナ禍で各自治会はどのようなイベントをされていますでしょうか。

市 長 地域的なものもありますが、どこの自治会も積極的にイベントに参加される方はご高齢の方が多い傾向にあると思います。これまではコロナに対する不安があり中々活動ができなかったと思います。最近は徐々にですが感染症対策を講じながら行事を再開している自治会もあります。例えば、餅つきはするが飲食は控え、出来上がった餅を持ち帰って食べるようにするなど工夫をしているところもあります。一方で、時には盆踊りを企画したものの、感染者数の拡大によりやむなく中止をしたところなどもあります。

ご承知のとおり、今年も七夕まつり、おおい祭りは中止となりました。特に七夕まつりについては、露天商や食べ歩きが大変懸念される

ということで、実行委員会は中止という苦渋の決断をされたそうです。市としては感染対策を講じながらイベントを再開しようという考えですので、徐々に元の生活に近づくよう努めていきたいと思っていますところでは。

参加者 マイナンバーの取得を国が奨励していると思いますが、ふじみ野市の取得率はどのくらいでしょうか。また、紛失した時や取得しなかった場合はどのようなになるのでしょうか。

市長 ふじみ野市の取得率は県内でも上位でございまして約61%です。紛失した際は、ご連絡いただければカードそのものを一時停止させることができ悪用を防ぐことができます。次に、取得しなかった場合についてですが、罰則等はありません。今後普及率が高くなれば様々なサービスと紐づけができ、マイナンバーカードを持っていることで便利なサービスを楽しむことができると思います。持っていないからといって今すぐに困ることはありませんが、今後の行政手続などがより便利なるものと考えています。